

オッズパーク杯

FI



10/3 金 4 土 5 日

開催
ナイター

川崎スポーツ

レース展望

10月3日からの川崎ナイター開催はS級シリーズ・オッズパーク杯[FI]。S級・A級ともに全国8地区から好選手が集まり、連日の熱い戦いが予想される。

今開催地元の中心となるのはホームバンク青野将大(117期)。今年はグレード戦線为主戦場として走っていて、格上相手のレースでも連対は多く先行力は立派に通用している印象。まずは先輩石塚孝幸(89期)がマークして好連係を狙っていくが、弟弟子の塩島嵩一郎(125期)が勝ち上がってくれば、上手く操縦から最後に抜け出し決める場面もありそうだ。東北勢では実績断然の大ベテラン佐藤慎太郎(福島78期)が参戦。直前の福井GII落車での膝の

負傷が気になるが、11月競輪祭・1月松阪記念でのアクシデントからも不死鳥のように見事な復活を果たしているだけに座右の銘である「限界?気のせいだよ」の言葉通り、元気に走る姿を見せてくれそうだ。関東からはタテヨコ何でもこなす雨谷一樹(栃木96期)が自在脚を発揮して上位進出を狙い、機動パワーを確実にアップさせている篠田幸希(群馬123期)と連係する組み合わせになればさらに面白い。中部近畿では先行・捲り・追込のバランスが良い谷口遼平(三重103期)や地元福井共同通信社杯GIIで決勝進出を決めて勢いに乗る小森貴大(111期)が中心になり、本線の一角崩しを狙っていく。四国からは積極性抜群な久田裕也(徳島117

期)がいつも通りレースを引っ張る組み立てに出るはずで、山形一気(徳島96期)や香川雄介(香川76期)がそれに続いてゴール前の抜け出しも十分。

A級戦では今期初戦に当地で完全Vを決めた中井俊亮(奈良103期)再び登場。前期はS級戦でもコンスタントに決勝に駒を進めた実力者であり、中部にはS級特昇出来ないのが不思議なくらいの強力先行型岩井芯(岐阜125期)や安定した成績を残す足田也(愛知119期)がいて、中近連係から上位独占を目論むはず。迎え撃つ地元からは齋藤雄行(121期)が機動パワーをフルに発揮出来れば、副島和人(105期)と逆転ワンツールの可能性もある。

気合入る青野将大に地元V期待

S級
主力選手



佐藤慎太郎 福島78期

今年前半は落車の影響で苦戦を強いられ、ようやくグレード戦線でも成績が安定しつつあったが、前回福井の共同通信社杯GIIで痛恨の落車。復帰戦となる今シリーズは状態が気になる所。いよいよ今年も終盤戦に差し掛かり、この開催を弾みに最後の巻き返しを狙う。

S級
主力選手



青野将大 神奈川117期

大学卒業後、会社員を経て競輪選手を目指し、小原太樹(95期)に師事して養成所を卒業。しっかりと長い距離を踏める地脚を生かして、S級上位と渡り合える力を付けてきた。今シリーズはホームバンクの地元戦。周りには強敵が揃うも、結果を求める走りに徹するはず。

S級
主力選手

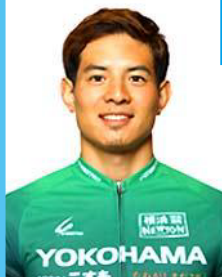


小森貴大 福井111期

9月の福井共同通信社杯では、嬉しいビッグレースの初優出を地元で果たし、いま円熟味を増している。基本は自力勝負だが、徐々に人の後ろを回ることも増えており、4月の当地記念では決勝3着を決めている。相性抜群なバンクで、更に勢いを加速したいところだろう。

A級
注目選手

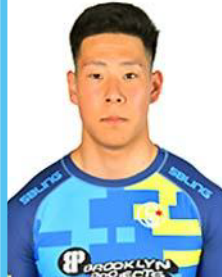
齋藤雄行 神奈川121期



かつてはプロ野球選手を目指して、そこで培った身体能力を生かして競輪選手として転向。昨年は初のS級も経験して、随所で好走も見せた。まずはS級定着に向けて、更なる脚力の向上を目指す。節目の通算100勝は目前であり、この記録を地元ホームバンクで達成したい。

A級
注目選手

岩井 芯 岐阜125期

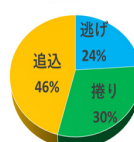


今年に入ってからすでに9V。確定板を外したことはたった1度だけで、いつS級へ特昇してもおかしくないレベルにある。9Vの中には当地川崎でのVもあり、バンクとの相性も問題ない。激しい警戒に遭い、捲りに回されることも多いが、しっかりと長い距離を踏める地脚が最大の武器。

川崎競輪場バンクガイド (2024年1月~12月データ)

昨年1年間28開催・936レース(ガールズケイリンを含む)の川崎バンクの決まり手は右表の通り。昨年までのデータと逃げ・捲り・追込・マークのパーセンテージには大して変わりはないが、1着に限って言えば逃げ・捲りの決まり手は変わらず50%を超えているので、自力型のアタマから組み立ていく車券戦略が可能だろう。川崎名物イエローライン付近のゴール前強襲は、選手たちも新バンクに慣れて徐々に出現率が高くなってきている感であり、力のある追込型はたとえ後方に置かれたとしても、最終4コーナーから一気に巻き返す可能性もあり軽視出来ない印象だ。

1着決まり手



2着決まり手

